栗林運輸ってどんな会社？

海路・陸路を複合した一貫輸送で
日本の物流を100年支え続けています

主要貨物は紙製品、雑貨、鋼材、重量品、商品車輌の
取り扱いが中心です。安全に気を配るとともに、お客様の声を
大切にして物流の根幹を支える輸送ネットワークを提供します。



荷役作業のご紹介



クランプリフトを操作して
巻取（紙製品）の入出庫作業



乗用車・トラックの荷役作業



トレーラヘッドを利用しての荷役作業



RORO船内におけるラッシング（固縛）作業

Check 港湾荷役作業を動画でチェック!

港湾荷役作業員の1日

8:00~ 出勤・ミーティング
本日の作業内容を確認し、チーム単位で作業を開始します。

10:00~10:15 休憩
午前の休憩は必ず取ってもらいます。

12:00~13:00 お昼休憩
昼食のお弁当は支給します。休憩も大切な仕事の一つです。

13:00~ 作業再開
1日の作業内容など確認する。

15:00~15:15 休憩
午後の休憩は必ず取ってもらいます。

16:00 退勤
作業内容の確認、重機の保全を行い、1日の作業は終わります。

先輩社員の声

入社6年目

平間 海斗 Kaito Hirama

初めての仕事でうまくできるか不安です。

外国から輸入されたコンテナの貨物を取り出すデバンニング作業や倉庫内作業を行っています。貨物の形状や重さなどにより使用するフォークリフトの種類を使い分けることや、場合によっては手作業で行うなど効率を良くするために工夫して作業をしています。仲間とチームワークで作業を行うことで乗り越えています。

先輩方やチームのサポートで成長していくことができました

港湾運送業について詳しく知らずに入社しましたが、身近に関わっている物を取り扱いしているので日本の社会を支えているという実感を持つことが出来ました。入社してからは先輩から色々と教えて頂く事で年々仕事の幅が広がっている事を実感しています。港湾荷役の作業は単調に思えるかもしれませんが実は細かな技術が積み上げられたものです。1人で出来ることは限られていますがチームとなって協力し、良い仕事をして行きましょう!



先輩社員の声をもっと見たい人は
こちらの WEB サイトへ